

日本不動産学会誌

No.49 1999 VOL.13 No.2

▶目次

- 〔基調講演〕平成10年度春季全国大会
- 3 土地・債権流動化と今後の住宅政策——保岡 興治
- 11 特定目的会社による特定資産の流動化に
関する法律案(通称SPC法案)について——片山 さつき
- 24 定期借家権法案の現況——福井 秀夫
- 〔論説〕特集：不動産証券化の現状と課題
- 26 不動産の証券化と都市開発について——角地 徳久
本田 隆史
- 33 証券化による不動産開発の推進方策——三國 仁司
- 40 不動産の証券化等の活用による都市開発事業——平田 研
推進委員会中間報告について
- 45 鑑定評価デューデリジェンスにおける評価をめぐって——大野喜久之輔
- 52 不動産の証券化における信用補完について——片岡 隆
- 60 わが国不動産証券化及び不動産共同投資における問題点——山田 剛志
—ドイツの不動産投資信託からの考察—
- 65 日本における不動産投資インデックスの課題——佐藤 一雄
—英・米事例からの示唆—
- 〔論文〕
- 72 日本の大都市における借家市場の価格調整と自然空家率¹⁾——駒井 正品
- 82 不動産統一体と「営業財産財団法」立法化の提唱について——松田 佳久
- 97 平成10年度日本不動産学会業績賞報告——業績賞選考委員会
- 100 不動産関係判例の動き〔39〕——不動産判例研究会
- 101 学会ニュース
- 104 編集後記